

2021年12月7日

「第21回 貨物鉄道論文賞」について

当社では、環境にやさしい輸送機関である貨物鉄道の発展と利用促進をめざして、貨物鉄道輸送に関する先進的な利用実績や独創的な提案・研究などを顕彰する、貨物鉄道論文賞論文の募集を行ってまいりました。

また、この第21回を契機に、環境負荷が極めて低く、大量の貨物を効率的かつ安定的に輸送できる貨物鉄道の特性を未来に向け発揮させていくこと、これまでより一層、皆様から幅広くご応募していただくために、より分かり易い名称にすることとし「鉄道貨物振興奨励賞」から「貨物鉄道論文賞」に改称しました。

本年の受賞論文は厳正な審査の結果、下記のとおり最優秀賞1点、優秀賞1点、特別賞1点、に決定しました。

賞	題 名 ご所属・氏名（敬称略）
最優秀賞	「バランスのとれた北海道内物流の構築にむけた貨物鉄道利用促進の再検討 ～この10年間の社会情勢の変化を踏まえて～」 北海商科大学大学院 ながよし だいすけ 永吉 大介 北海商科大学大学院 あいうら のぶのり 相浦 宣徳
優 秀 賞	日本海貨物輸送ベルトによる国土軸複線化構想とそのビジネスモデルの検証 濃飛倉庫運輸株式会社 大阪支店 しばた ひでと 柴田 秀登
特 別 賞	「小売業が主体となった物流業務の見える化と今後の課題」 株式会社ラルズ かどわき こうじ 門脇 幸治